

令和4年度 地方創生に向けてがんばる地域応援事業

◎ア 人材育成伴走型支援事業

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	採択額 (千円)
1	北海道	北斗市	北斗市地域づくり人材育成事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	北斗市	近年、本市においては、事務処理誤りなどが相次ぐ背景に、職員のコミュニケーション不足、管理職のマネジメント能力不足など、人材育成上の課題が考えられることから、人材育成APを策定し、令和3年度から、地域活性化センターの支援事業を活用して本格的な人材育成を行っている。 初年度は、事前アンケートで職員のモチベーション低下が著しかったことから、魅力ある外部講師を招いて、自己啓発型の研修を行い、職員の意識変化を促した上で、マネジメント研修などを実施した。さらに多くの職員に参加してもらうため、令和4年度も継続する。	1 職員研修 (1) 職場での研修 ・階層別職員研修 ・地方創生人材育成研修 ・コミュニケーション研修 ・プレゼンテーション(説明力向上)研修 ・マネジメント研修 (2) 職場外研修 ・課題解決研修(地域活性化センター主催研修) 2 北斗リノベーションプロジェクトによる政策立案 若手職員を中心に構成されている北斗リノベーションプロジェクトによる政策立案発表会	1,000
2	北海道	芽室町	令和4年度地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	芽室町	芽室町人材育成アクションプランに基づき、芽室町人材育成基本方針における「町民一人一人の想いを出発点に考えて仕事を進める職員」を育成し、未来を住民とともに考え行動することができる職員及び町民の育成を進める。	地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業により、職員及び町民の人材育成に取組み、併せてアクションプラン検討委員会・検討部会による検討会議やオフサイトミーティング活動など、継続的な実施体制を担保していく。	1,500
3	滋賀県	日野町	日野町三方よし人材育成事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	日野町	・人材育成事業を通じて、日野町人材育成基本方針における「時代の変化に対応し、未来を住民とともに考え行動する職員」を育成・採用し、住民等と連携・協働し、地域課題を解決することで、町を活性化し、だれもが住みやすい魅力的な地域づくりをすることを目的とする。 ・地域にとっては、地域が抱える課題に対して学生と共に考える中で解決の提案をもらい、課題解決のためにその考えを活用でき、町職員にとっては、地域課題について、学生や地域と関わることでコーディネート能力等を養いスキルアップを図れ、これから町への採用を目指す学生にとっては、地域課題解決の手法等を学び、コミュニケーション能力等を養うとともに採用後における業務のミスマッチを減らし、大学卒業後に社会で活躍できる力を身につけ、採用試験において評価される実習を行うことができる、地域、町職員、これから町への採用を目指す学生の3者にとって有益なものとなるような、三方よしの事業とする。	・地域をフィールドとした課題解決の実習により、日野町職員、大学生、地域の多様な主体が実践を通じて連携・協働する中で人材の育成を行う事業とする。また、大学生にとっては実習により習得した能力を活かしていくため、自治体職員への採用にもつながる取り組みとなる。具体的な事業内容は次のとおり。 ・滋賀県立大学において、地域学習の講座を開校。受講生は、日野町で地域課題の抽出や解決に向けた実習を行い、成果を発表・提案する。 ・日野町職員は受講生を受け入れ、サポートする中で、地域との協働の技能を高め、コミュニケーション能力、政策形成能力、コーディネート能力を受講生と共に養う。 ・実習後は、滋賀県立大学において、講座受講生の単位認定を行うとともに、日野町において、実習終了認定書を交付する。 ・日野町は、この実習終了認定書交付を受けた者が日野町職員採用試験受験時に実習の成果を含め、総合的に受験者の能力を判定し、採用の可否を決定する。 ・効果的な事業となるよう適宜事業の評価・改善を行い、町における職員研修の一環として当該事業に取り組むこととする。	1,500
4	和歌山県	九度山町	令和4年度地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	九度山町	令和3年度に策定する「九度山町人材育成アクションプラン」に基づき、地域が抱える課題の解決に向けた職員のスキルアップを目指すとともに、町として持続可能なまちづくりを住民と協働で取り組んでいく人材の育成を目的に実施する。	全職員を対象に課題解決につながる各種能力、スキルを備えた人材の育成を目指す。 ・職員としての基礎的な能力の習得を目指し、地域活性化センター主催の講習の受講 ・課題解決に向けた横断的プロジェクト会議の実施 ・職員の自己啓発につながる教材等の購入補助	1,500
5	鳥取県	琴浦町	地方創生みつまち人材育成事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	琴浦町・北栄町・湯梨浜町	人口減少・少子高齢化が進行し、さらにコロナ禍で集客型の集落運営がより難しくなっている。この環境下において地方創生を実現するためには、地域と共に成長してきた常勤職員の育成、意識改革がますます重要となっており、さらなる人材育成への取組の展開が必要である。この地方創生と人材育成との重要性に鑑み、地域活性化センターより助成を受け、3町連携によりこれまでよりも強力に人材育成事業を展開し、地方創生の実現に資する。	(1)事業内容：琴浦・北栄・湯梨浜という農村型ケーブルテレビネットワークを共有している3町の連携の基、鳥取県(職員人材開発センター、市町村課、県企画協働課民生社会プロジェクト推進室)、鳥取県町村会など関係機関の支援を受けつつ、下記の人材育成事業を継続的に展開する。 ○情報収集、レベルアップ講座 ○政策企画力養成講座・先進自治体職員等による計画的、創造力、人脈ネットワーク構築力研修・職員事業レビュー ○ファシリテーションアカップ講座 ○先進事例研修：地域活性化センターが主催する地方創生実践型に希望者を派遣、地域づくりの先進地で先進的な取組を実施する機会を設定、地域振興についてより深い理解を推進する。 ○研修報告会の開催：①・②の参加者による研修成果発表機会を設定する。 (2)事業後の展望：事業実施にあたっては参加者同士の交流を図りつつ、研修卒業生参加による成果発表会開催など、3町の人材間交流を促進するとともに、卒業生への情報提供を適宜行うなど自主的な研修・研鑽を促し、さらなる人材育成機運の醸成を図る。こうした人材育成により、3町それぞれの視点による地方創生施策を展開していく。	1,000
6	鳥取県	南部町	鳥取県西部町村地方創生人材育成事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	日吉津村・大山町・南部町・伯耆町・日南町・日野町・江府町	鳥取県西部7町村構成自治体が共同して、若手職員を対象とした5年間の研修を通じて、地域課題を解決していくための能力を有する人材を育成することで組織全体としての課題解決能力を高め、地域を活性化し、地域住民の満足度を上げる。また、地域全体でまちを活性化させていくという共通認識を役場職員と地域住民で持ち、地域住民と協働したまちづくりを進める。	○若手職員を対象に5年間継続研修を行い、研修報告会等を通じて参加職員が他の職員に継承する。 ○受講者は、研修で得た能力を活かし、ニーズが多様化する地域の現状を把握・分析し対応するとともに、地域で住民と接する中で課題を見だし、協働して解決することを基本として仕事に取り組むことができる。また、他の職員も、受講者から仕事などを通して影響を受け、地域住民や地域の現状などをよく見て課題を発見し、地域住民と協働して解決する意義を共有し仕事に取り組むことが期待出来る。こうして住民の満足度を高め、住民とともに改善を図り地域全体の活性化を図っていく。	1,000
7	山口県	平生町	地方創生人材育成伴走型支援事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	平生町	職員の協働関係を構築する能力を向上させることにより、住民と行政による協働のまちづくりを推進することで、住民満足度の高いまちづくりの実現を図る。	○職員研修 ・職場での研修 ・ファシリテーション研修 ・マネジメント研修 ・職場外研修 ・課題解決研修 ○住民及び職員研修 ・住民と職員の合同研修	1,000
8	高知県	高知市	高知市・長浜、御豊瀬、浦戸地域振興計画の推進にかかる人材発掘、育成事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	高知市	地域内外の住民及び行政の人材を発掘及び育成することにより、振興計画を推進し、地域創生の実現を図ることを目的とする。	休校となった旧御豊瀬小学校に地域おこし学校を開校し、地域内外からの多様な人材の発掘を進めるとともに、地域内で自発的な行動を促すための仕組みづくりと将来的に地域活性化に取り組む地域側の人材を育成する。	1,000
9	福岡県	筑前町	筑前町地方創生人材育成事業	ア 人材育成 伴走型支援事業	筑前町	筑前町が次世代に向けて更なる発展を遂げ、人口減少や少子高齢化が急速に進む社会情勢においても高い持続性を確保していくため、地方創生及び地域づくりの推進に資する知識・技能を持った人材(町の職員・住民等)の育成を目的とする。	町内に講師を招き職場内研修を開くことや地方創生実践塾等に職員を派遣することにより、地方創生や地域づくりに必要な基礎力の修得を図り、効果的な施策の企画立案が出来る人材の育成を行う。また、培った知識・技能等を活かして町民と連携した取り組みの機会を増やしていく。	1,000

令和４年度 地方創生に向けてがんばる地域応援事業

◎イ 地域経済循環分析事業

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	採択額 (千円)
1	熊本県	人吉市	鉄道愛を結集した創造的復興拠点づくり事業	イ 一般事業	人吉市	令和２年７月豪雨災害からの創造的復興及びJR肥薩線やくま川鉄道全線復旧へ向け、MOZOCAステーションを核とした鉄道を愛する人の力を結集した経済循環及び地方創生のフレームづくり	○鉄道関連資源の経済循環状況分析 人吉市の主要産業である観光産業における地域経済の基本的構造を分析し、鉄道関連資源と他の観光資源の相関関係等を正確に理解する。 ○ワークショップによるMOZOCA盛り上げ戦略の策定 分析結果を踏まえ、経済循環の各主体の参加によるワークショップを開催し、MOZOCAステーションが経済循環の核として果たすべき施設ミッションを定義し、戦略を策定する。	2,000

◎ウ 一般事業

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
1	北海道	美幌町	フレイル予防・介護予防で生き生き！１００歳人生へ挑戦事業	ウ 一般事業	美幌町自治会連合会	美幌町自治会連合会が主体となり、フレイル予防・介護予防に積極的に取組み、地域の高齢者が、明るく元気に１００歳人生を目指し過ごしていただくことを目的として実施する。	令和２年度に町内６７自治会を６地区に分けて、美幌町自治会連合会内に地区連絡協議会を設立した。この協議会の活動の主たる目的が「高齢者の健康寿命延伸のため、各地区において健康講座及び講演会の開催をする。」ことであり、行政や社福福祉協議会等の関係機関と連携し、継続して事業を推進していく。具体的には、月に２回、地域集会所等で「元気づくりサロン」を開催し、「低栄養や食害の防止」、「笑顔が多い生活環境づくり」、「多重課題運動の推進」、「ゲームや脳トレ」を行う。	1,469
2	北海道	芽室町	持続可能な集落構築に向けた事業	ウ 一般事業	特定非営利活動法人 上美生	持続可能な集落構築に向け、移住者等も含めて、異世代交流と高齢者の元気づくり事業を継続的な取り組みにするための人材育成、運営体制の構築を図る。また、地域の基盤となる産業の大切さを学び伝える取り組みを行う。	上美生ふれあい広場を活用し異世代交流と高齢者の元気づくりとなる講習会等の事業、移住環境整備により移住希望者と地域住民のコミュニティ形成のための事業、地域の産業や食等を子どもに伝え、郷土愛の醸成を図る事業を実施。自走のための人材育成と体制構築を行う。	1,460
3	岩手県	盛岡市	岩手大学連携・上田商店街の魅力をもっと伝えようプロジェクト	ウ 一般事業	盛岡市上田商店街協同組合	試験的に行ってきた大学生による商店街活性化のイベントの定着を図るとともに、商店街来訪者の増加や地域交流の場を提供するイベントを実施することで、年齢を問わず健やかな生活を送れる地域を目指す。	○上田チケット「うえだらけ」 ○地域食堂 ○岩手大学キャンパスイベント ○上田商店街体験	1,500
4	山形県	飯豊町	いいでみらいマルシェ～ちっちゃいめだみの里まつり2022～	ウ 一般事業	「あ～す」イベント企画・推進スタッフ	過疎化が進行するなかで、新型コロナウイルスが追い打ちをかけ、地域コミュニティが希薄化している。その状況を打破するために、地道に頑張っている女性や若者等が一堂に会する「マルシェ」を夏・秋の２回開催し、地域活性化に寄与する。	飯豊町内の女性、若者等や飲食業を中心としたマルシェを、町民総合センター「あ～す」を会場に開催	1,250
5	福島県	西会津町	出ヶ原和紙を活用した観光コンテンツ作成と人材育成	ウ 一般事業	西会津町	和紙の作り手の育成、他産業や異文化との融合による観光コンテンツ作り及び、商品開発等のベースとなる先人への聞き取りなどを含む調査を行うことで、魅力と活力のある地域づくりを目的とする。	○地域おこし協力隊員の技術的指導による人材育成 ○歴史背景の調査 ○パンフレット作成や高付加価値観光コンテンツのモニターツアーづくり	1,500
6	栃木県	那須烏山市	なすからサロンで地域を見つめ 地域に学び 地域を再発見	ウ 一般事業	那須烏山市	公民館講座として、市の自然や歴史、文化、産業などを体系的に学ぶ場を提供することで、市民が市の良さを知り、市への愛着を深め、誇りを高めることを目的とする。また、将来を担う小中高生たちにも地域学習を通して、地域の理解や愛着を深めてもらい、ひいては定住人口増加につなげる。	(1) 地域学習「なすからサロン烏山 学」の設定 (2) 観光案内ボランティア養成講座の充実 (3) 大字自慢の選定 (4) 小冊子の作成 (5) 市内学校間の連携	1,479
7	東京都	港区	全国連携の推進	ウ 一般事業	港区	区と全国各地域が様々な分野において積極的に手を携え、共存・共栄を図る全国連携の取組を推進することで、互いの地域住民の暮らしをより豊かにするとともに、日本全体の成長・発展につなげる。	港区では区の課題解決のために全国各地域との連携の視点を取り入れた取組を実施している。令和４年度については、主に全国各地域と区内飲食店を支援するための補助事業の実施や全国連絡情報誌の発行、全国各地域との連携イベント、さらには職員同士の交流事業を通じて、地域の活性化や区民等に全国各地域との触れ合い機会を創出するとともに、全国各地域の魅力を港区に発信していく。 (2)事業後の検証 港区の区内各部門（環境、防災、教育等）において、全国各地域と互いにメリットのある持続的な連携に積極的に取り組む。 また、区民が全国各地域に関心を持ち、連携自治体とながり、主体的に連携先の住民との相互交流が生まれている状況を目指す。	1,500
8	新潟県	佐渡市	トキ舞う里山を舞台とした食と観光の「コミュニティビジネス」創出事業	ウ 一般事業	一般社団法人 湯上未来会議	「コミュニティビジネス」の魅力を理解するための講演会の開催、食と観光にかかわる地域資源の整理とそれらを活用した経済活動を検討・試行するワークショップや提案を試行するプロトタイプングを行い、地域を支える新たなビジネスの種を見出すことを目的とする。	○コミュニティビジネスへの理解を深める「コミュニティビジネスの基本を学ぶ勉強会」の開催 ○デザイン思考に基づいた事業化への構想づくりを目指す「アイデア創造ワークショップ」の開催 ○他地域先進事例の視察	1,353
9	富山県	高岡市	ここから始まる戸出のまちづくり事業	ウ 一般事業	戸出未来プロジェクト	戸出地区の新しい価値を共に作り出し、あらゆる年代・立場の人たちが互いに認め合い活動できるまちづくりを目的とする。	○「軽トラ商店街 in 戸出」は、第1回開催日を戸出七夕期間中とし広く市内外に知ってもらう。工場跡地である開催会場は約4haの広さがあるため、軽トラに限定せず出店者の希望に合わせて出店場所を提供する。 ○「Come come といで塾」の開設式では基調講演を行い、受講者以外にも参加を呼びかけ「Come come といで塾」設立の趣旨の理解を深める。年10回の開催とし、開閉会式の他、「健康づくり」「生きがいづくり」「体験活動」の3科目8講座を開設する。	1,500
10	石川県	小松市	未来型図書館シンポジウム 地域で活躍するファシリテーター発掘・育成事業	ウ 一般事業	小松市	多様化する地域の課題を取り、組み合わせ、課題解決に向けた地域活動につなげるファシリテーション能力を持った人材を育成する。住民、自治体職員双方のスキルアップをはかり、持続可能なまちづくりに資する連携体制の実現を目指す。	○ まちづくりや地域づくりに必要なスキルとしてのファシリテーション能力を身につけるためのシンポジウムを２回程度開催	1,500
11	福井県	福井市	越の夢づくり事業	ウ 一般事業	越前イメージアップ推進協議会	人口減少・高齢化が進む地域にあっても、住民主体で地域資源を活かしたまちづくり活動により、関係人口の創出による地域の担い手を確保しながら持続可能な地域づくりを目指す。	①環境美化・保全活動 花いっぱい運動、海水浴場の海岸清掃によるまちづくり活動への住民の主体性を確保 ②交流活動 越前海水浴場や公民館等でのイルミネーションや夏祭り開催による地区内外の交流を促進 ③地域への誇り醸成 地区の新成人とまちづくりに関わる若い世代との交流により、新成人の地域への誇りを醸成	1,500
12	山梨県	富士河口湖町	富士河口湖町フォトプロジェクト	ウ 一般事業	富士河口湖町	町内の史跡等の散策を通して郷土の魅力を再発見するため、講師を呼び新たな地域資源の掘り起こしを行う。 撮影した写真を広く周知することで、郷土愛を醸成させるとともに、地域の活性化を図り、人口の維持・増加を目指すことを目的とする。	○PR動画作成 ○第1回写真教室・講義（西湖） ○第2回写真教室・講義（精進） ○第3回写真教室・講義（本巣） ○教室を通して掘り起こされた地域資源の魅力がわかる写真を機関誌へ記事掲載 ○写真展事業開催（３０日間）	1,500

令和４年度 地方創生に向けてがんばる地域応援事業

◎ウ 一般事業

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
13	長野県	上田市	上田市空き家セカンドユース事業	ウ 一般事業	上田市	・移住希望者の65%は賃貸住宅を希望、空き家バンクのオーナーは売却を希望しているため、提供物件と移住希望者の希望物件とのミスマッチが起きている。 ・リフォームした空き家を賃貸物件として提供する体制を構築し、空き家バンクの制度上の弱みを補完する先駆的な取組。 ・移住者等の生活の基盤を整えることで、地方創生に向けてがんばる地域及び事業の後押しをする。	・上田市（公社）と長野県地建物取引業協会上小支部が連携し、リフォームした空き家を賃貸物件として提供する。 ・不動産業界は、空き家オーナーと接触する手段がなく、賃貸目的で空き家を購入するのはリスクが高く、不採算事業であるため、本格参入が難しいため、財政支援を行い、参入への後押しをする。1軒あたりリフォーム費用の1/2、上限50万円を3軒実施予定	1,500
14	滋賀県	草津市	“みずべがっくOINISHI”産・学・官・民連携の水辺を活かした持続可能なまちづくり	ウ 一般事業	老上西学区まちづくり協議会	高齢化により地域コミュニティの希薄化が顕在化する状況下において、老上西学区が有する中間水路の生活を活かしたアクティビティ環境の創出やこれと連携した矢橋帰帆島における事業展開等の利活用について、地域を主体としながら、検討段階から産学官民が連携し、持続可能なまちづくりを進めていくことを目的としている。	老上西学区の地域住民が、地域コミュニティの希薄化や高齢化を見据え、立命館大学（教授および学生）や滋賀県等とともにワークショップや社会実験イベントを開催し、例えば、中間水路でのカヌー教室や矢橋帰帆島公園でのキッチンカーを活用したイベントの開催等による世代間交流の実現や地域内での資金循環といった仕組みづくりなどを検討し、中間水路や矢橋帰帆島の利活用について、これらの具現化を図る事業である。	1,500
15	京都府	木津川市	「ひと・もの・こと」つなぎ場プロジェクト	ウ 一般事業	キチキチプロジェクトチーム	実施主体の活動の場である「情報発信基地キチキチ」は、平成28年度に市の施設を活用し、様々な情報が集まる場所や、情報発信の拠点、市民の交流の場として運営している。 5年目を迎える令和4年度をセカンドステージとして、キチキチのポテンシャルである「アート力」「クリエイティブ力」を活かし、人と人との交流を通してイノベーション創出を回り、地域で活躍する人々を応援しながら、地域のキーマンを育て、地域活性化につなげる。	「情報発信基地キチキチ」を拠点に、「アート力」「デザイン力」をキーワードに、付加価値を高め、更なる集客や交流・関係人口の増加（木津川市のファンを増やす）を図る。 地域住民、大学や企業など様々な団体にも参加いただく地域内外住民の連携事業とすることにより、市がもつ魅力のひとつである「ひと」から「もの」「こと」商品などの新たな魅力を発掘し、木津川市で活動する人々を応援しながら、地域のキーマンを育て、地域活性化につなげる。	1,500
16	大阪府	八尾市	「コロナに負けない！」地域人材・団体育成事業	ウ 一般事業	八尾市	本事業を通じて地域コミュニティにおけるDXの推進と次世代の担い手確保を促進し、より主体的かつ自立的な地域活動の実践と持続可能な地域社会の構築を進める。	○地域SNSの活用方法等の研修を実施 ○地域団体へ大学教授等の派遣研修を実施 ○地域の事業計画に対し、大学教授等から助言 ○市職員へ地域まちづくり支援に関する研修を実施	1,500
17	兵庫県	宍粟市	音楽とサウナによる子供と地域住民の整う憩いの場所づくり	ウ 一般事業	宍粟市	これまでは観光拠点としての宿泊・レストラン業などの収益性を優先的に進めてきたが、地域住民や子供を対象にした憩いの場所づくりに着手する。 また、地元住民や数少ない子供たちが集まれる憩い場所づくりとして、「木造遊具」、「レコーディングスタジオ」や「サウナ(テントサウナ)」などを整備していく。	○木造遊具をゲストハウス繁盛校のグラウンドの一角に設置 ○ハンモックなどのゆったり寛げるモノを中庭に設置 ○テントサウナを設置して、「どこの？」環境づくり ○旧放送室をレコーディングスタジオとしての音楽仲間が集まれる環境づくり	1,500
18	和歌山県	和歌山市	五感で楽しめ親子「海」教室 ～生き物と食から学ぶ、和歌山の海の豊かさ～	ウ 一般事業	和歌山市	市民の海離れという課題を抱えるなかで、1）海の実態を干潟の生き物から学ぶ「生き物観察」、2）和歌山の豊かな海でとれる食材を地元の漁師や料理人の解説等を聞きながらいただく「地産地消の昼食体験」、3）海で活躍する大人や取組を進める児童・生徒と学ぶ「海学習」の3つのプログラムから、海の豊かさを五感で体感することを通して、海に愛着をもっていた子どもにも、本市が地方創生SDGsの根幹として進める「持続可能な海づくり」の担い手となる人材を育成する。	3つのプログラム（生き物観察、地産地消の昼食体験、海学習）を組み合わせて事業を実施する。 ①海の専門家を講師に、干潟での生き物観察を実施し、海の実態を学べる。 ②地元の漁師や地元食材に拘る料理人など海や海の恵みを享受して仕事をされている方々から、和歌山の食材の豊かさや海と川のつながり等の話を聞きながら、和歌山の魅力を活かした昼食をいただく。 ③海で活躍する大人や取組を進める児童・生徒とともに、持続可能な海づくりに向け必要となる知識等を学ぶ。	1,500
19	和歌山県	有田川町	フルーツ王国和歌山！有田巨峰村の夏の味覚ブラッシュアップ事業	ウ 一般事業	有田落葉果樹生産組合 有田巨峰村	過疎化が進む有田川町金屋地域の重要な産業・雇用の場である「有田巨峰村」。近年の課題である品質のバラつき等による利益低迷を解消し後継者の育成と地域活性化を図るため専門家を招いての栽培研修会とイベント開催による魅力UPを図る。	○イベントを通じた地域外住民との交流 ○栽培研修会の実施 ○試験研究結果に基づいた栽培技術の導入 ○情報発信	1,500
20	山口県	長門市	ものづくりによる森づくり事業	ウ 一般事業	NPO法人 人と木	木育を推進する長門市において、未利用のまま荒廃している広葉樹等の森林資源の有効活用を促すことで森林整備へ繋げていき、持続可能な森林環境の保全を図るべく、木材をもっと身近に感じるライフスタイルを提案できる「nagatoものづくりカレッジ」を開催し、木工の担い手の育成を図る。	○nagatoものづくりカレッジの開催 木工の担い手の育成及び木材を身近に感じるライフスタイルを提供していく講座を開催 ○広葉樹等の植栽活動 地域の山林で未植栽地に広葉樹等の植栽を実施	1,500
21	徳島県	阿南市	室戸阿南海岸国定公園ウルトラマラソン2022	ウ 一般事業	NPO法人阿南未来創造社	全国・世界に発信できる地域資源を活かした「室戸阿南海岸国定公園ウルトラマラソン」を実施することを通じ、観光ブランドを確立させ、若者の流出の阻止や移住促進など地域活性化を目的とする。	○高知県室戸市ジオパークセンターから徳島県阿南市かもだ岬温泉までの120kmウルトラマラソンの開催	1,000
22	徳島県	美波町	ARTを通じて観光名所を生み出す	ウ 一般事業	SWELL	美波町の個性を活かした壁画を生み出し、美波町に訪れるきっかけを作り、美波町をアピール出来る場所をARTを通じて生み出すことを目的とする。	○ARTに触れ合うイベント ○Wall ART 作成	1,500
23	香川県	高松市	Habitat Grove Project -社を発掘する-	ウ 一般事業	男木地区コミュニティ協議会	地域の里山を開かれた場所として、地域内外の交流の拠点となるよう、また、各種ワークショップを開催できるよう、老朽化した建物も整備し、地域コミュニティ協議会が中心となつて、適切に管理運営を行うことを目的とする。また、高齢化が進む島内、 「社」（もり）を中心に、世代を超えた人と人とのつながりをつくることを目指す。	○男木島集落の東側にある荒神林（コジバシ）と呼ばれる社において、老朽化した施設整備を行い景観の維持に努めるとともに、そこで島民や一般参加のワークショップを定期的に行うことで、地域内外において社の魅力や自然の生態系と一体となった島の暮らしの魅力を島内外に伝える場所づくりを行う。	1,500
24	福岡県	みやま市	分散型の地域づくりのためのブランディング事業	ウ 一般事業	みやま市	人口減少・少子高齢化が加速する中、地域経済の活性化や移住定住の促進等を図っていく上で、本市のブランド構築は大変重要な戦略である。 本事業では、行政職員、市内事業者、創業予定者及びまちづくりに携わる市民等が市の魅力ある地域資源について改めて認識し共有できる場を設けて、それぞれの資源を活かした「持続可能な地域づくり」の視点を持った市内企業の地域ぐるみの事業を支援し、ブランド構築につなげる。	①ブランディング協議会を設立し、横断的な連携を図りながらブランド構築を図っていく体制を構築する。 ②ブランディングに精通している専門家を招き、本市の地域資源について改めて発掘及び調査を行う。 ③当該専門家が市の地域資源について把握した上で、市内事業者、創業予定者、まちづくりに関心のある市民及び行政職員を対象にセミナーを開催し、「みやま」という地名の知的財産の価値向上につながるコンテンツについて、皆さんで意見を出し合い整理し、商工業、観光業及び農業等に「持続可能な地域づくり」の視点を持って取組むことにより付加価値を高め差別化につながることに学ぶ。	1,500
25	佐賀県	基山町	まちの働き方相談所「シェアオフィスきむら職堂」	ウ 一般事業	ノビトワークス	町民を対象にまちの「働き方相談所」としての仕組みをつくり、フリーランスとして働く方の支援に取り組むことで、若い世代の移住・定住促進を目的とする。	①フリーランス向けのシェアオフィスの運営 ②地域でフリーランスを目指している方等を対象とした働き方セミナーイベントの開催 ③まちの「働き方相談所」として学びと交流の場作り	1,500
26	長崎県	東彼杵町	スポーツを活用した社会連携事業	ウ 一般事業	東彼杵町	外部の力を効果的に取り込み、次世代を担う子供から高齢者まで幅広い世代が学び、連携しながら成長・活躍できる場を作る。	○V・ファレレン長崎と地元小中学校との交流活動 ○SDGs 学習会及びウォーキングサッカー大会の実施	959

令和４年度 地方創生に向けてがんばる地域応援事業

◎ウ 一般事業

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
27	熊本県	八代市	やつしろ未来創造塾事業	ウ 一般事業	八代市	地域の若手事業者が、“地方創生”を基本理念として、地域課題の解決とビジネスの両立＝“CSV（共通価値の創造）”に関連した事業を創出することを支援し、地域活性化及び地域内経済循環の向上を図る。	○大学・地元金融機関・経済団体等と連携した支援体制を構築し、年約10回程度の講義により人口減少のメカニズム及び人口減少が引き起こす課題を学ぶと共に、課題解決に向け、地域事業者として持続可能な取組みをケーススタディを交えて考察する。 ○実際に事業プランを組み立て、演習によるブラッシュアップ及び事業プランの発表とパネルディスカッションを行う。	1,500
28	宮崎県	五ヶ瀬町	持続可能な集落構築に向けたコミュニティ形成事業	ウ 一般事業	ぎおんの里づくり協議会	人口減少や高齢化が急速に進む中、地域の課題は地域の中で解決するという持続可能な集落構築を目的とし、協議会を中心として若者と高齢者を結ぶ取組を実施し、衛生環境の整備と併せて地域を担う人材の育成や、高齢者の生きがいづくりを行う。	○コミュニティ食堂事業 ○古着リメイク事業 ○地域資源活用事業 ○エコ社会づくり事業	940
29	沖縄県	西原町	西原さわふじマルシェを利用した交流人口創出事業	ウ 一般事業	西原町	持続可能な観光客の誘客を目指し、令和2年度にオープンした西原さわふじマルシェを活用して、料理、お酒、遊び、健康と毎週テーマを分け、「週末西原さわふじマルシェに行けば何か楽しいことがある」というコンセプトで『毎週マルシェ』を開催し、県内外からの誘客を図る。	●『毎週マルシェ』の開催 テーマごとのイベントを月1回の開催からスタートし、最終的に月4回開催する。 第1週 ・料理 西原町で収穫された野菜を中心に利用した料理教室 第2週 ・お酒 世界のお酒試飲会、古酒の育て方講座等 第3週 ・遊び・ＤＩＹ 地元のおじー、おばーを講師に迎え、からだを使った様々な遊びを体験する。また、造園業者、ホームセンター等に協力いただき盆栽、机づくり等の体験を行う。 第4週 ・健康 町内から、住職、ヨガインストラクターを招き、ヨガ、座禅等、心と体の健康をテーマにした体験を行う。	1,275